



## 差別をなくすために

誰もがたった一度の生涯を人間として尊ばれ、愛情と信頼に満ち

### 心からの理解

結婚における差別、差別発言や落書き、戸籍謄本の不正取得、就職試験での不当な質問など、差別や偏見に基づく行為は相手の人格や尊厳を傷付けかねず、決して許されたいものではありません。

このような努力の積み重ねにより、私たち一人ひとりの人権が尊重される明るい社会が実現できるのではないのでしょうか。

このような努力の積み重ねにより、私たち一人ひとりの人権が尊重される明るい社会が実現できるのではないのでしょうか。

同和問題を一日も早く解決するためには、この問題を正しく理解すること、昔からの習わしや偏見・世間体などに惑わされずに、人権尊重の視点から見つめ直し、真摯に向き合うことが必要です。一人の力は微々たるものかもしれませんが、態度や行動に現すことにより周囲を変えていくことができるのも事実です。

### 解決をめざして

同和問題を一日も早く解決するためには、この問題を正しく理解すること、昔からの習わしや偏見・世間体などに惑わされずに、人権尊重の視点から見つめ直し、真摯に向き合うことが必要です。一人の力は微々たるものかもしれませんが、態度や行動に現すことにより周囲を変えていくことができるのも事実です。

同和問題は日本社会に根強く残っている人権問題です。日本の歴史過程でつくられた過去の身分制により、日常生活の上で今なお不当な扱いを受けている人たちがいます。

### 差別・偏見の実態

国は2002年まで33年間にわたり地域改善対策を実施し、格差は大きく改善されました。しかし差別や偏見が全てなくなったわけではありません。いまだに誤った認識を持っている人は存在し、差別や偏見を誘発し助長するような発言・ネット上への書き込みは後を絶ちません。

### 同和問題とは

同和問題は日本社会に根強く残っている人権問題です。日本の歴史過程でつくられた過去の身分制により、日常生活の上で今なお不当な扱いを受けている人たちがいます。



**人**は食えることによって命を作る。そんな命に関わる食の源“農業”に従事して26年。浦部修さんは有機栽培一筋で米・麦・大豆にこだわって栽培している。大都会の真ん中で多忙を極めた都庁勤務。同じ職場で働いていた眞弓さんが難病にかかり農業を使わない食物が必要になった。しかし有機の食物は身近ではなかった。「ないのなら作ればいい」。家族のためのささやかな菜園は大規模有機農園に成長を遂げた。農園の経営は決して楽ではない。

### “命”の原点

天気など環境に左右されることが多いからだ。原発の風評被害も経営を苦しめた。顧客は減ったがピッチをチャンスに変えた。有機農業者同士のネットワークを構築し新たな大口の販路を確保した。またオーガニック専門のスーパーマーケットとの直接取引も決めた。転換期を迎えている農業。次世代の担い手の育成にも力を入れ、血縁によらない事業継承を進める。総合的な研修で一人前の有機農業人を育てている。まだまだやることだらけ、浦部さんたちの心は黄金の稲穂のように生き生きと輝いている。



古代米浦部農園

浦部修さん・眞弓さん(鮎川)

### Profile

1950年生まれ。東京で働いていたが、眞弓さんが病気をしたことによって食の安全性に目覚める。実家がある藤岡市へ帰ってきて農業法人を設立。

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館☎21669

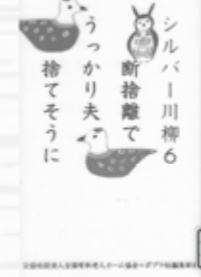
### ストロベリーライフ

### 人間は9タイプ



著者▷坪田信貴  
子どもとあなたの伸ばし方。9タイプ別の声掛けで、奇跡は起こせる!

### シルバー川柳6 断捨離でうっかり夫捨てそうに



著者▷全国有料老人ホーム協会  
物忘れも、微妙な夫婦関係も。人生の達人たちによる川柳傑作選。



著者▷荻原浩  
明日への元気が湧いてくる。新直木賞作家の人生応援小説。